

# 盛岡ひがし支援学校

## 研究テーマ

「日常の『授業づくり及び事例の検討』による目指す子どもの姿の追及」  
～「授業ライブラリー」の活用を通して～

## 1 全体研究

### (1) 研究の目的

学校教育目標「児童生徒一人一人の可能性を伸ばし、心豊かで主体的に生きる人を育成する」を見据え、日常の授業づくり・改善及び児童生徒への指導の実践・改善により本校の目指す児童生徒像を追及していくこととした。

### (2) 研究の内容

校内研究を進めるうえで、特に以下の4点を基本に据えることとした。

- 「新学習指導要領」の基本的考え方（社会に開かれた教育課程の実現、育成を目指す資質・能力、主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた指導改善、各学校におけるカリキュラムマネジメントの確立 等）を見据え、移行期間に求められる取組を行う。
- 岩手県教育委員会の今年度の「学校教育指導指針（特別支援学校）」（特別支援学校においては、幼児児童生徒一人一人のニーズに対応した教育を一層充実するとともに、卒業後及び将来の自立や社会参加に向けた主体的な取組ができるよう、様々な面から工夫し、継続した支援につなげていくこと 等）を踏まえる。
- 「学習指導要領解説」に示されてある知的障がいのある児童生徒への教育的な対応（1）～（10）を基本としながら指導を行う。
- 「各教科等を合わせた指導」を行うにあたっては、学習指導要領解説に示されてある指導の形態ごとの考慮すべき事項に留意して実施する。

### (3) 研究の方法

「授業ライブラリー」を作成・活用し、各学級、学年、グループ、学部「授業づくり」及び「事例の検討」を必要に応じ、関わる教職員で行う。

会議等は、既存の職員会議、学部会、学年会等を活用することを基本とする。

### (4) 今年度の実践

○授業ライブラリーの作成と活用について

共有画像フォルダ内に、研究用画像フォルダを作成し、以下の分類により研究成果である日常の授業の動画データ（20分以内の撮影）を募った。

ア 教科別指導	01 国語
	02 算数（数学）
	03 国語・算数（数学）
	04 音楽
	05 図画工作・美術
	06 体育・保健体育
	07 その他
イ 領域別の指導	08 自立活動
	09 その他
ウ 各教科等を合わせた指導	10 日常生活の指導
	11 遊びの指導
	12 生活単元学習
	13 作業学習

12月8日現在、ア教科別指導9本、イ領域別の指導2本、ウ各教科等を合わせた指導4本、計14本の日常の授業の動画データを集約することができた。今後、2月まで授業の動画データを募ることとしている。また、セキュリティに留意しつつ、見たい授業を手軽に選び視聴することができるシステムを情報教育部と連携し年度内に確立していく。

## 2 講演会

新型コロナウイルス感染症の影響により未実施

## 3 研修会

### (1) タブレット研修会（7月28日）

講師：盛岡ひがし支援学校教諭 菊地 隆介

### (2) ステップアップ研修会（8月6日）

講師：岩手大学教育学部准教授

鈴木 恵太 氏

## 4 刊行物

研究集録は刊行していません。